

ビジネスゲーム

～世界に日本酒を売り込め！ブルーオーシャン争奪、利益獲得ゲーム！！～

I. 背景

- (1) 当社は高級日本酒の卸売業。従来は国内販売のみを手掛けていたが、国内市場は競争が激しいレッドオーシャン市場であるため、新たに販路を拡大し生き残りを図るべく、海外市場への参入を検討している。
- (2) マーケットは日本市場、アジア市場、アフリカ市場の3つ。市場ごとに需要量は異なる。
- (3) 国内で販売する日本酒の店頭希望小売価格（税込）は1,980円。

II. 事前決定事項

- (1) 各企業ごとの役割（1チーム4名）
 - ①リーダー（全体の統括管理責任者＝社長）
 - ②P/L作成（損益管理の担当者）
 - ③C/F作成（資金管理の担当者）
 - ④B/S作成（在庫管理&貸借対照表の担当者）

III. ルール説明

- (1) 各企業の所持金は10,000万円（1億円）からゲームスタート。
- (2) 毎年、下記の事項についてリーダーを中心に相談しながら決定し、それを本部に申請する。
申請書（Page 5）にてリーダーが提出
 - ①販売価格（10円単位での設定可）
 - ②広告宣伝費（CM本数）⇒CM1本につき100万円必要。（国内、海外も同様）
 - ③マーケティング調査の有無⇒1回の調査につき日本国内1,000万円、アジア2,000万円、アフリカ3,000万円必要
 - ④在庫仕入数⇒日本酒1本の仕入単価は1,000円（これは全ての企業で同じ）
 - ⑤借入れの有無（後述）
 - ⑥設備投資の有無（後述）
- (3) 本部にて、結果を取りまとめた上で、マーケットごとの各社の販売数量を一斉に公表する。
販売数量は競合他社の販売価格とCM本数及び海外市場参入動向による影響を受け、毎年変動する。
- (4) 販売数量が判明したら、P/L作成者は損益計算（Page 1）を、C/F作成者は資金計算（Page 2）を、B/S作成者は貸借対照表（Page 3）と在庫表（Page 4）をそれぞれ計算する。
（財務3表の整合性が図れていることは必ずチェックすること！）
- (5) その状況を踏まえて、翌年の①～⑥を各社で決定し、本部に申請する。
本部にて、結果を取りまとめた上で、各社の販売数量のみを一斉に公表する・・・
- (6) ……これを15回繰り返し、B/Sの利益剰余金が15年累計で最も多い企業が優勝。

IV. 注意事項

(1) 広告宣伝費について

広告宣伝費の影響は支出した年度(=当年)のみに影響するものと考える。

広告宣伝費は期首に支払を行うものとする。

(2) マーケティング調査費について

支払は広告宣伝費と同様、期首に行うものとする。

マーケティング調査費をかけることにより、下記の事項を知ることができる。

- ①日本酒市場の年度別需要(年ごとに変動する)
- ②競合他社の広告本数
- ③競合他社の販売単価
- ④競合他社のマーケットシェア

①～④は調査対象となるマーケットのみの情報開示となる。(日本、アジア、アフリカ)

②～④については前年の情報を知ることができる。

情報はリーダーが本部のPC管理画面へアクセスすることで入手する(メモ可)

(3) 在庫について

仕入は期首、販売は期末に行われるものとする。(仕入、販売ともに代金の授受は翌年度期首に行う。)

従って、前年末の在庫と当期仕入数量分しか、当月においては販売出来ない。

(例えば、前年末の在庫と当期仕入数量分の合計が10,000本しかない中で、本部からの販売数量の公表が15,000本だった場合⇒実際の販売数量は10,000本として計算すること。5,000本は在庫がないことに伴う機会損失と考える。)

(4) 借入れについて

各企業は70,000万円を限度として、日本政策金融公庫から融資を受けられる。

返済期間は5年又は10年(選択可能)、元金均等返済、利率は年5%とする。

借入れは期首に行われるものとし、返済は翌年度以降の期末に行われるものとする。

(5) 設備投資について

アジア及びアフリカ市場に進出するための初期投資がアジア市場60,000万円、アフリカ市場で100,000万円必要となる。借入を行った年度に設備投資を行い、海外市場に参入することは可能。なお、初期投資についてはアジア市場参入の場合は年間3,000万円、アフリカ市場参入の場合には年間5,000万円の減価償却費が進出年度以降、毎年発生し続けることに注意!

V. 倒産・失格

(1) 財務3表の金額が制限時間内に一致しなければ、その時点で失格。以降のゲームには参加できない。

(2) 手許資金(Cash)が赤字になったらその時点で倒産。以降のゲームには参加できない。

(3) 毎年作成する各種書類は保管義務があり、公認会計士の監査(チェック)時には必ず提出しなければならない。⇒粉飾(誤った申告や計算間違い)が判明したら、その時点で失格。以降のゲームには参加できない。